



第八十三号 平成二十九年五月十五日(月) 発行

平成二十八年総会開催される

一筆啓上・作左の会総会が、春の晴天の中、去る四月十六日(日)七十余名の出席者を迎えて市民ホームで開催されました。

総会では兵藤会長の挨拶に続き、二十八年度の事業報告の中で一七年間の活動の成果として、作左通信の集約合本『作左通信から見た活動の歩み』の出版が報告され、会員に贈呈されました。決算報告に続き役員の変更では、会長には引き続き兵藤紀之氏、副会長には山田靖氏、もう

一人の副会長に赤渋三区総代の安部千尋氏、会計には法性寺二区総代の廣重敦氏の新体制が承認されました。続いて二十九年度の事業計画として、①作左通信の発行(年六回)②作左ゆかりの地視察旅行実施③ふるさと賞の表彰式、作品展の実施④ふれあいウォーク祭りの協賛⑤作左の会ホームページ開設等が承認されました。来賓として衆議院議員青山周平様、愛知県議会議員新海正春様、岡崎市議会議員

あいさつする兵藤会長



あいさつする兵藤会長

柵木誠様はじめ多数の方にご臨席を賜り祝辞を頂きました。引き続きの講演会では、講師におかざき塾歴史教室主宰の

市橋章男氏をお招きし、現在NHKの大河ドラマで放送中の「おんな城主直虎」、井伊直政の直弼に関し、古文書の紹介を含め解説して頂き、六月に予定しております視察研修旅行に即し



講演会風景

た内容でもあり、大変興味深いものでした。続いて、大下克英理事の司会で、作左通信合本出版祝賀会が行われ、中野社教委員

長の音頭で乾杯し、和やかな雰囲気懇親の時間を過ごすことができました。

〈お知らせ〉『作左通信から見た活動の歩み』は一冊五百円です、希望者は各町総代までお申し出ください。